

生誕110年

濱谷 浩展

人間と風土をみつめて

HAMAYA Hiroshi: A Photographer

Reflections on People and Their Environment

2025年

3月22日[土]~6月22日[日]

休館日：月曜日、祝日の翌日

(観桜会期間中と4月28日(月)~5月6日(火)は開館)

開館時間：午前9時~午後5時

(4月1日(火)~4月13日(日)は午後7時まで延長開館)

入館料：一般=510円(410円)

小・中・高生=260円(210円)

※()内は20人以上の団体割引料金

※幼児及び上越市内の学校に通う小中学生は無料

※5月18日(日)~6月1日(日)は上越市内の高校生

及び上越市在住の18歳以下の方は無料

※5月18日(日)は国際博物館の日のため入館無料

協力：濱谷浩写真資料館

濱谷浩「雪道をいそぐ女」青森、今別付近



小林古径記念美術館

Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art

新潟県上越市本城町7-1(高田城址公園内) 電話 025-523-8680

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/>





生きることは 写真すること 写真することは 生きること

— 濱谷浩「写真体験五十年の道程」より

人間と風土を見つめた写真家・濱谷浩(1915～1999)の生誕110年を記念し、展覧会を開催します。濱谷は1915年(大正4)、東京の下谷に生まれました。15歳の時、父の友人から贈られたブローニー判ハンドカメラに夢中になり、写真で身を立てる道を模索します。1939年(昭和14)、24歳の濱谷はフリーのカメラマンとして高田連隊スキー部隊の取材で新潟県高田市を初めて訪れ、豪雪の光景に衝撃を受けます。民俗学的視点から雪国の暮らしを取材するとともに、越後の芸術家や著名人の肖像を撮影しました。

1954年(昭和29)から取材を開始した『裏日本』は、単なるノスタルジックな写真ではなく、フォト・ドキュメントの観点から地方をとりまく現状を鋭く切り取った作品となり、これが高く評価され、1960年(昭和35)には、写真家集団「マグナム」のアジア人初の寄稿写真家となりました。晩年は世界に残された自然へと撮影対象を変え、氷河や山岳など、ダイナミックな大地の姿をカラーでとらえた作品へと展開していきました。

この展覧会では、写真家としての一步をこの上越市から踏み出し、世界的に著名となった濱谷浩の作品を一堂に展覧します。

1= 田植女「裏日本」 2= Terlingua; Ghost Town「AMERICAN AMERICA」
3= 越後のオカカ「雪国」 4= ルメール海峡に迫る岩峰「地の貌」

【会期中のイベント】

- 講演会「濱谷浩・人と作品」
[日 時] 3月22日(土) 午後2時～3時30分
[対 象] 一般(定員50名)
[申 込] 3月4日(火)午前9時よりメールにて申込、先着順
[参加費] 無料(要入館料)
[講 師] 多田亜生氏(編集者)・齋藤尚明氏(陶芸家・二代陶齋)

- 作品鑑賞会
[日 時] 4月19日(土)、5月11日(日) 午後2時～
[参加費] 無料(要入館料) 申込不要
[内 容] 学芸員が展示作品の解説をします。

- 中・高校生のための写真ワークショップ
[日 時] 5月17日(土) 午前10時～午後4時
[対 象] 中学生・高校生(定員10名)
[申 込] 4月15日(火)午前9時よりメールにて申込、先着順
[参加費] 1,000円
[講 師] 福山楢青氏(写真家)
[内 容] 撮った写真でドキュメンタリー作品を作り、美術館内で開催する小さな個展(5/18～6/1)で展示します。

【イベント申込方法】

下記についてメールでお申込みください。
①イベント名 ②氏名 ③連絡先(電話番号) ④学校名・学年(中・高校生の方のみ)
メールアドレス: kokei-koza@city.joetsu.lg.jp
先着順で定員になり次第、受付を終了します。

【交通案内】



- 【公共交通機関でお越しの場合】
・えちごトキめき鉄道「高田駅」から、徒歩約15分
・「高田駅前案内所」からバスにて「高田城址公園」下車、徒歩約5分
- 【車でお越しの場合】
・北陸自動車道上越インターチェンジを降り
国道18号線鶴島立体交差点右折
高田城址公園内(約15分)
・上信越自動車道上越高田インターチェンジを降り
高田城址公園内(約10分)

※ 観覧会期間中は高田城址公園付近の交通規制がありますので、美術館駐車場は利用できません。

● 高校生無料ウィーク！

- [期 間] 5月18日(日)～6月1日(日)
- [内 容] 写真ワークショップに参加した中・高校生の作品が展示される期間は、上越市の高校生および上越市在住の18歳以下の方は入館料が無料となります。(年齢がわかる証明書等をご提示下さい)

小林古径記念美術館
Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art
〒943-0835 新潟県上越市本町7-1(高田城址公園内)
電話: 025-523-8680 <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/>

